

樹木 年間管理表



	常緑樹 (カシ類・モミ・シマトネリコetc)		落葉樹 (エゴ・ヤマボウシ・シヤラetc)		果樹 (ブルーベリー)	
1月	肥料	葉色が悪い場合や元気がないような場合のみでもよい	肥料	葉色が悪かった場合や元気がないような場合のみでもよい	肥料	有機肥料を与える(油かすや推肥など)
2月						ブルーベリーは酸性土を好むのでピートモスなどを根の周りに入れてやると元気になる
3月						
4月						
5月	薬剤散布	特に新芽にアブラムシなどが付きやすい	薬剤散布	特に新芽にアブラムシなどが付きやすい		
6月		暖かいところを好む木(シマトネリコ・ブラシノキなど)はこの時期に強剪定できる		この時期に切っても切り口から勢いのある枝が出やすいので		
7月	剪定		剪定	通るのに邪魔な枝などを軽剪定にとどめておく	水やり	実をつけて水分を必要とするのでたっぷり与える
8月	薬剤散布	葉を食べる毛虫が付きやすい時期	薬剤散布	葉を食べる毛虫が付きやすい時期		肥料
9月						
10月						
11月	剪定	葉が茂って暗くなったり風通しが悪くなったら枝先ではなく枝の元から落とす	剪定	休眠期で適期なのと葉が付いていないので不要な枝がわかりやすい。伸びすぎた場合はこの時期剪定する	剪定	広がりすぎた枝や垂れ下がった枝を落とし樹形を整える
12月						

代表的な病気 ウドンコ病 … 葉に白い粉状の斑点ができやがて葉全体に広がる。春と秋に発生しやすい。トップジンM等 殺菌剤を散布
 スス病 … 葉に黒いスス状のものが付き光合成ができず樹勢が衰える。カイガラムシを排除しベンレート水和剤を散布

代表的な害虫 基本的にスミチオン・マラソン乳剤・ディフテックス等を500～1000倍に薄めてスプレー状にして直接散布する
 アブラムシ …… 一般的に付きやすい 増える前に早めに薬剤散布する
 カイガラムシ …… 5m～10mmくらいの白い口ウ状の形をしていてスス病の原因をつくる
 テッポウムシ …… 地際の幹に穴をあけ入りこみ幹の中を食害する。穴に殺虫剤を注入して穴をふさぐ

花 木 花が終わった直後に剪定すると来年の花が咲きやすい

果 実 樹 12月頃や花の咲く前に剪定すると来年の実つきがよい